

京都産業大学 神山天文台

第2回 天文台講座

「すい せい彗星(ほうき星)と私たちの地球」

講師：河北 秀世（神山天文台長）

みなさんは彗星(すいせい)というのをご存じでしょうか？ときどき、ぼおつとした姿で長い尾を引いて現れる天体で、よく流れ星と勘違いされています。今回は、この彗星が、私たちの地球の海や、生命のもとになったのではないか？というお話をします。
彗星をどのように観測しているのかを紹介するため、光の実験も行います。

天文台講座について：

神山天文台では、普段の天体観望会よりも天文学の深い話題に触れていただけるような内容をご用意して、季節ごとに年4回の天文台講座を開催します。平成22年度は6月26日、9月11日、12月11日、3月5日の土曜日の予定です。神山天文台の研究・教育スタッフが各自の専門分野の話題を中心に、神山天文台で行われている天文学の研究や観測技術の研究・開発について講演や実験を行います。地域の方々が天文台の研究者と気軽に交流していただける場にしていきたいと考えております。

平成22年9月11日(土) 15時～16時30分
京都産業大学 神山天文台

定員：70名、参加費：無料

事前申込制：本学web、往復はがき、又は
神山天文台へ直接お申込みください。

対 象：小学生以上

お問い合わせ： 京都産業大学 神山天文台
電話 075-705-3001

<http://www.kyoto-su.ac.jp/outline/shisetsu/kaol/>



ニート彗星